

太陽光発電所の皆さん、
お宅のグリーン電力を 提供してください!!

電気をつくるひとと電気を使うひとをつなぎ 地球温暖化防止に貢献する グリーン電力を知ろう!

未来をつくる 太陽光のグリーン電力セミナー

● 会場案内 ●

日時：11月23日(祝) ①13:30～、②15:00～

場所：香川県県民ホール【本館5階・第2会議室】

…JR高松駅より徒歩10分、琴電高松築港駅より徒歩8分

…香川県玉藻町駐車場[香川県歴史博物館駐車場]

参加費： 無料 *裏面のプログラムも参照ください。



太陽光発電所の皆さん、自然エネルギーに関心を寄せる方、太陽光発電設置事業者の皆さん、太陽光のグリーン電力をご存知ですか？

例えば、今年の栗林公園 秋のライトアップ 2007(11/23-12/2)は、使用する電力を、全てグリーン電力(香川県内の太陽光)でまかない、CO2を出さない環境に配慮したイベントなのです。

これまで、太陽光などの自然エネルギーから生まれた電気を使うためには、発電設備をつけるか、発電設備から直接電気を送る必要がありました。グリーン電力を、電気を使うひとが購入することで、自然エネルギーを気軽に利用できるようになりました。発電するひとは、グリーン電力が販売されることで、発電電力量に応じて、売電収入以外にも収入を得られるようになりました。このことによって太陽光発電の導入を促進し、地球温暖化防止にも貢献します。

グリーン電力は、グリーン電力証書 という形で、取引されます。

セミナーでは、グリーン電力とその仕組み、発電所の皆さんがグリーン電力証書システムに参加するための方法について、説明します。すでに太陽光発電システムを設置している皆さんはグリーン電力を提供(販売)するために、市民の皆さんや設置事業者の皆さんは、もっと太陽光発電所を増やす方策を知るために、セミナーにぜひ参加ください。お待ちしております!!

主催：NPO 法人太陽光発電所ネットワーク (担当:手塚)

お申込・問合せ先：TEL:03-5805-3577 E-mail:info@greenenergy.jp URL:http://www.greenenergy.jp

グリーン電力証書ってなあに？

電気を使う人が自然エネルギーを利用し地球温暖化防止に貢献できるツールです

自然エネルギーから作られた電力は、「電気としての価値」のほかに、地球温暖化の原因の1つである二酸化炭素の排出を伴わないなどの理由で、地球環境や未来をより良くするといった「環境価値」を持っています。

この「環境価値」を買う人は、自然エネルギーから作られた電気を使っているとみなされる、というルールが生まれました。「環境価値」のある自然エネルギーを利用していることを証明するものが、「グリーン電力証書」です。

“グリーン電力証書” ↓

＜電気使用者＞



「環境価値」

・CO₂排出削減 ・地産地消

・省エネ ・分散型エネルギー

＜発電者＞

証書の購入費用は自然エネルギー発電所に支払われるので、証書を購入した人は、自然エネルギーの普及・促進に貢献することができるのです。

＜グリーン電力証書＞
(見本)



●11/23 プログラム (詳細) ●

① 13:30～15:00

(1) セミナー 太陽光発電を育てるために
～グリーン電力とネットワーク～

(2) 参加相談

② 15:00～16:30

(1) セミナー 太陽光発電を育てるために
～グリーン電力とネットワーク～

(2) 参加相談

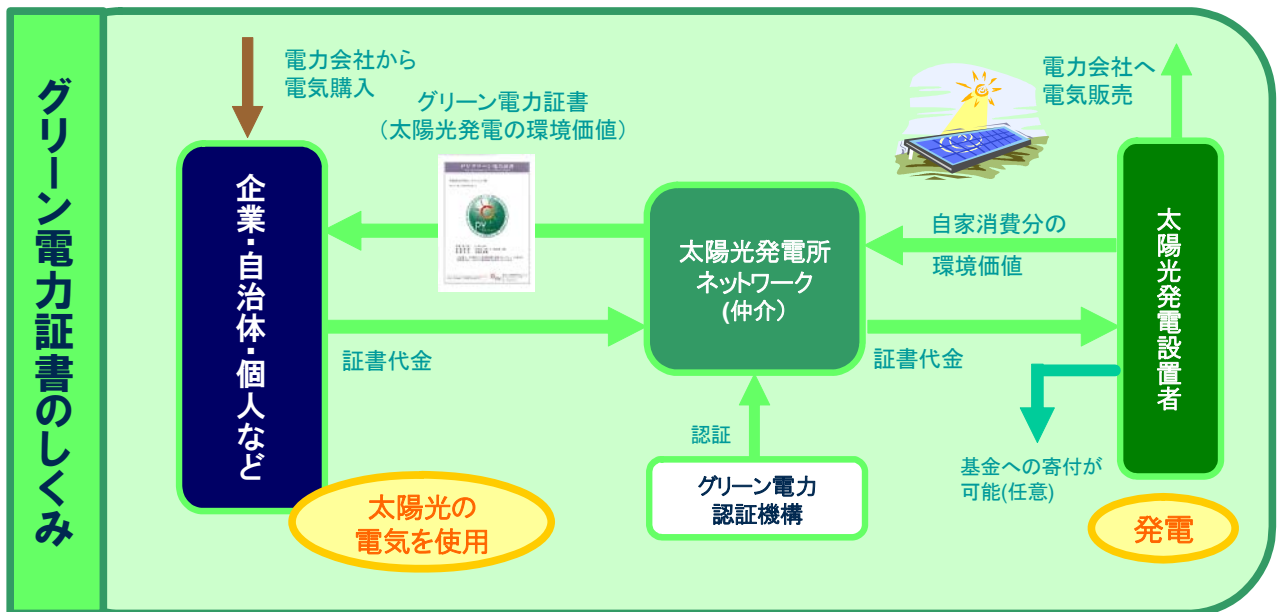
●NPO 法人太陽光発電所ネットワーク (PV-Net) ●

持続可能な社会実現のため、太陽光発電や自然エネルギー等の情報を交換・提供、相談、グリーン電力の販売などの活動を行い、自然エネルギーの一層の活用と普及を目的としている、市民の全国ネットワークです。2003年発足。現在約 1800 名の会員が参加しています。



●「太陽光発電のグリーン電力証書システム」とは ●

市民が自宅等に設置している太陽光発電システムによって発電された電気のうち、設置者が自家消費している電気の“環境価値”を証書として発行します。その証書を環境志向の企業や団体に購入していただき、その買い取り分を太陽光発電設置者へ還元するシステムです。このシステムを用いることにより、普及の阻害要因となっている高コストを少しでも解消し、太陽光発電の導入を促進します。



● 11/23 グリーン電力セミナー参加申込書 ●

To 太陽光発電所ネットワーク FAX:03-5805-3588 mail: info@greenenergy.jp

氏名		連絡先	TEL:
			Mail:
所属/ 住所			
氏名		連絡先	TEL:
			Mail:
所属/ 住所			